

# 甲斐市 議会だより



## 今定例会で議員定数削減を可決



やばたいぬ



甲斐市マスコットキャラクター

議会改革特別委員会「議員定数等調査検討結果」報告の様子(6月18日 全員協議会)

### 今号の見どころ

第2回定例会 (議員定数削減)	2・3 ページ
ここが聞きたい 一般質問	9 ページ
議会政務活動費の収支報告	17 ページ
公開します議員の賛否	18・19 ページ
市民の声・議会傍聴記	20 ページ



KAI City



# 次期市議会議員選挙から、定数3減の19人に

## 令和元年 第2回定例会

### 定例会のあらまし

令和元年第2回定例会は、6月14日（金）から6月24日（月）までの11日間の会期で開かれました。  
今定例会では、市長から条例改正、補正予算および人事案件などの議案が提出され、審議の結果、全て原案どおり可決されました。また、13人の議員から一般質問が行われました。定例会最終日には、議員発議により議員定数を定める条例改正（案）が提出されました。定例会の様子は、議会ホームページで録画映像を配信していますので、ぜひ、ご視聴ください。

## 議員定数3減案を可決

6月24日、第2回定例会において、議員定数を「3減」とする議員発議案を採決。  
定数を19人とする案を賛成15人・反対6人の賛成多数で可決しました。

### ■これまでの経過

甲斐市議会の議員定数は、三町合併時（平成16年9月）は、旧町議会の議員定数を合算した54人でスタートしました。その後、平成18年5月改選時に合併協議会で協議された法定数上限30人より2人少ない28人の定数とし、さらに平成22年5月改選時に6人減員して、現在の議員定数22人となりました。  
本市議会においてもこれまで、地方分権にふさわしい議会を推進するため、議会改革や議会活性化についての協議、検討の一つとして、議員定数、議員報酬等に関する事項について議論を行ってきました。また、平成30年1月には、甲斐市自治会連合会から同年4月の選挙に向けて「議員定数の削減および議員報酬の増額等について」要望書の提出があり、改選後、早期に検討することを回答しました。

改選後の平成30年第2回（6月）定例会市議会において、本市の適正な議員定数等を調査検討することを目的に、委員定数9人をもって組織する「議会改革特別委員会」が設置され、以降、今年の6月までに16回開催し、「市民参加の議員研修会」並びに「市民と議会の対話集会」の開催、また、議会改革特別委員会として、取りまとめた「議員定数及び議員報酬等に関する調査検討報告書（案）」のパブリックコメントを経て、全国と同規模自治体との比較や委員会の数などにおいて議員間で議論を重ねてきました。  
6月24日の定例会最終日に委員長からの報告を受け、議員発議による、議員定数を3人削減する条例改正（案）が提出され、採決を行った結果、賛成多数で可決されました。新しい議員定数は、令和4年4月の任期満了に伴う市議会議員一般選挙から適用になります。



報告する議会改革特別委員会  
清水正二委員長



第2回定例会を進める長谷部議長

### 私は賛成です。

賛成討論  
内藤久歳 議員

定数を3人削減する根拠としては、本市議会の委員会中心主義による議会運営の観点などから現状の3常任委員会体制を維持し、議長を除く1委員会あたり7人の委員会構成を6人としても議会運営上、支障を来すことなく運営可能であると判断したもので、定数を現行の22人から3人削減し19人とするものであります。

議会改革特別委員会での1年間にわたる、調査・研究、及び議論を重ね自治会連合会からの要望等を踏まえ、今後の議会活性化へ向け、本条例改正は必要であると考え、本案に賛成するものであります。

### 私は反対です。

反対討論  
松井豊 議員

地方自治の二元代表制とは、地方議会が行政の追認機関から脱して、「チーム議会」として政策力を向上させ、首長と政策力を競い合うことにあり、そのためには一定の議員数を確保する必要がある。平成22年改選時の大幅な定数減（28人→22人）と報酬増の効果が検証されず、投票率の低下、立候補者は下向き傾向であり、甲斐市と人口等が類似している県内・全国の市と比較して、定数はほぼ均衡しており、人口も微増しているので定数減の根拠に乏しい。

また、2月7日の対話集会では、大方の意見が現状維持であったことを考えると、定数削減は納得できない。

令和  
元年度  
一般会計

# 補正予算(第2号) 2億 1,435万円増額を可決

補正  
予算



## 補正予算概要は

一般会計補正予算(第2号)は、諸収入、繰入金、国庫支出金などを財源に、総務管理費、道路橋梁費、教育総務費などの増額などの補正予算が提出され、採決の結果、全会一致で可決しました。

### ●歳入(財源)

項目	金額
繰入金	7,829万円
国庫支出金	6,679万円
市債	3,690万円
諸収入	2,120万円
県支出金	650万円
地方譲与税	467万円



### ●歳出(使いみち)

項目	主な事業	金額
土木費	橋梁長寿命推進事業	8,200万円
教育費	学校ネットワーク管理費、文化財調査事業	7,254万円
民生費	児童福祉諸費、児童扶養手当、介護保険特別会計繰出金	3,664万円
総務費	自治振興費	1,490万円
諸支出費	森林管理基金積立	467万円
農林水産業費	林業振興費	360万円

### ●特別会計および水道事業会計補正予算

会計名	補正前の額	補正額	総額
介護保険特別会計	48億3,890万円	※財源更正	48億3,890万円
水道事業会計	11億 924万円	151万円	11億1,075万円

※財源更正とは、歳出予算額は増減せず、その歳出の財源の内訳を変更すること

## 主な補正予算事業を紹介します

### ●橋梁長寿命化推進事業

8,200万円増額



中央道に架かる大境橋、菖蒲沢市内の東川に架かる菖蒲沢橋、牛久地内の亀沢川に架かる鳥居坂橋の3つの橋の橋梁補修工事費として。

**Q** 今後のスケジュールは。

**A** 大境橋については、NEXCO(ネクスコ)との協議が必要、菖蒲沢橋・鳥居坂橋については、渇水期となる10月以降の工事を目途に発注を行う予定。



### ●学校ネットワーク管理費

6,624万円増額



統合型校務支援システムの導入にあたり、教育情報セキュリティの強化を図るため、学校が児童生徒の個人情報管理する校務系内部ネットワークとインターネットに接続する外部系ネットワークを分離する経費として。

### ●文化財調査事業

630万円増額



大下条地内の埋蔵文化財に係る発掘調査を実施する経費として。

**Q** 発掘された場合の流れや発掘物の権利は。

**A** 発掘された物は、遺失物で警察に届け、警察から山梨県に文化財かどうか照会があり、県が確認して文化財に認める。権利は、山梨県、甲斐市の順で発生し、地元の文化財となれば、甲斐市で管理することになる。



請願・人事等

みなさんからの  
請願 はこうなりました

件名	提出者	紹介議員	請願事項	議決結果
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	消費税廃止山梨県各界連絡会 代表者 雨宮 富美雄	谷口 和男	2019年10月の消費税率10%への引き上げ中止を求める意見書を政府に送付すること	不採択 (賛成2、反対19)

定例会人事

●恩賜県有財産保護組合議員選挙

任期満了（令和元年9月17日）にともない、議長の指名選挙により次の方が当選しました。なお、任期は令和5年9月17日までの4年間です。

名称	名前（地区）
第一奥山丈山恩賜県有財産保護組合	五味 武彦（長塚）

●人権擁護委員候補者

任期満了（令和元年9月30日）にともない、次の方の推薦に対し、適任であると決定しました。

案件	名前（地区）	議決結果
人権擁護委員候補者の推薦の件	内松 太一（大下条）	適任
	齋藤 清美（竜王）	適任

表彰の伝達

定例会の初日（6月14日）に議員表彰の伝達式を行いました。

●全国市議会議長会（6月11日）

市議会議員在職15年表彰  
小浦 宗光 議員 藤原 正夫 議員  
内藤 久歳 議員 山本 英俊 議員  
市議会議員在職10年表彰  
長谷部 集 議員

●山梨県市議会議長会（4月12日）

市議会議長在職2年以上による表彰  
小浦 宗光 議員  
市議会副議長在職2年以上による表彰  
米山 昇（前議員）  
市議会議員在職10年表彰  
長谷部 集 議員

お知らせします  
平成30年度  
議長交際費の状況

議長交際費は、議長が議会を代表して外部団体などと交際するための費用で、慶事・弔事・会費などに支出しています。

平成30年度の議長交際費の執行状況をお知らせします。



日付	支出基準	支出内容	支出額
4月	見舞	市議会議員 見舞	5,000円
5月	弔慰	市議会議員 御尊父 香典	5,000円
6月	慶祝	山梨県市町村対抗軟式野球大会優勝報告	10,000円
	儀礼	甲斐市山梨県人会年会費	1,000円
	儀礼	甲斐市山梨県人会総会・懇親会負担金	7,000円
7月	儀礼	キオカック市友好交流団歓迎パーティー会費	6,000円
	儀礼	キオカック市友好交流団さよならパーティー会費	3,000円
8月	儀礼	キオカック市友好交流団さよならパーティー会費	3,000円
9月		支出なし	0円
10月		支出なし	0円
11月	弔慰	元双葉町議会議員 香典	10,000円
		支出なし	0円
	弔慰	元敷島町議会議員 香典	10,000円
1月	弔慰	元双葉町議会議員 香典	10,000円
	弔慰	元双葉町議会議員 香典	10,000円
2月		支出なし	0円
3月	弔慰	山梨県知事 御尊父 生花	16,200円
	弔慰	元竜王町議会議員 香典	10,000円
	その他	「山梨県人会連合会70年史ものがたり」広告掲載費	10,000円
支出合計			113,200円

条例

第2回定例会では、条例の制定及び一部改正について審議しました。その中で皆さんの生活に身近なものをピックアップしてお知らせします。



甲斐市森林管理基金条例を制定  
市が実施する森林整備等に必要  
な財源確保へ

●条例制定の内容

国は、温室効果ガス排出削減目標の達成や、災害防止等を図ることを目的とした森林整備などに必要な地方財源を安定的に確保する観点から、平成31年度税制改正において、市町村が実施する森林整備等に必要な財源に充てるため、森林環境税及び森林環境譲与税を創設しました。

このうち、森林環境譲与税は今年度から、全都道府県及び全市区町村に交付されることとなりますが、目的税であることから余剰金が生じる場合には、基金などによる運用が必要となります。それに伴い、市が行う森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てる基金を設置するため、甲斐市森林管理基金条例を制定するものです。

●主な質疑

Q 国からの交付金（467万円）はどのような事業に活用するのか。

A 国から示されている具体的な取り組みがいくつかあり、間伐等の森林整備、人材育成・担い手の確保、推進体制の構築、木材利用の普及啓発などの財源として使う目的のものがある。



甲斐市北部の管理されていない森林

# 一般質問

ここが聞きたい

一般質問は、行政全般にわたり、議員個人が、執行機関に対し、事務の執行状況や将来に対する方針等について所信を質し、あるいは報告、説明を求め又は疑問を質すことをいいます。

質  
問

第2回定例会では13人の議員が一般質問を行い、3日間にわたり活発な議論を展開しました。質問と答弁を要約した内容は、10ページから16ページです。なお、議会ホームページで、一般質問の録画を配信していますのでご覧ください。

QRコードはこちら→



甲斐市議会 議会中継 検索

**新国会**  
**伊藤 毅 議員 10ページ**  
①甲斐市の防災対策について  
②甲斐市都市計画マスタープランについて

**公明党**  
**加藤 敬徳 議員 10ページ**  
①水道料金値上げと住民サービス  
②甲斐市への移住定住支援について

**日本共産党甲斐市議団**  
**谷口 和男 議員 11ページ**  
①国民健康保険税の引き下げを歓迎します  
②フラワーパーク&ミュージアム計画は市民の重荷になるのでは

**公明党**  
**金丸 幸司 議員 11ページ**  
①峡中広域シルバー人材センターについて  
②甲斐市若者の夢へのチャレンジ応援について

**甲斐市民クラブ**  
**五味 武彦 議員 12ページ**  
①幼児教育・保育「無償化」と甲斐市の対応について

**公明党**  
**保坂 芳子 議員 12ページ**  
①通学路等安全対策の強化を  
②外国語教育について  
③認知症の人・家族に希望と安心を  
④食糧支援が必要な子供たちを置き去りにしないために

**甲斐市民クラブ**  
**滝川 美幸 議員 13ページ**  
①「第2次甲斐市総合計画」後期計画策定について  
②本市の保育園における指定管理者制度について

**新国会**  
**清水 正二 議員 13ページ**  
①職員定数の適正化について  
②甲斐市人材育成基本方針と意識改革について

**創政甲斐クラブ**  
**赤澤 厚 議員 14ページ**  
①2025年問題への取り組み状況について  
②豪雨による土砂災害の対応について

**颯新クラブ**  
**有泉 庸一郎 議員 14ページ**  
①高齢者の免許証返納問題について  
②地域で取り組む教育活動の推進について  
③甲斐市の小中学校の給食時間について

**甲斐市民クラブ**  
**横山 洋介 議員 15ページ**  
①市民からの意見要望等の対応について

**日本共産党甲斐市議団**  
**松井 豊 議員 15ページ**  
①消費税10%増税を中止し、格差・貧困対策の充実を  
②原発ゼロと再生可能エネルギーで地域経済の発展を

**甲斐市民クラブ**  
**金丸 寛 議員 16ページ**  
①「龍王源水」の現状について  
②県道甲府南アルプス線移管に関して

6月14日(金)

6月17日(月)

6月18日(火)

議案を  
チェック

条例・補正予算等

## 委員会レポート

今定例会における各常任委員会での議案審査の質疑を抜粋してお伝えします。  
(6月19日、20日開催)

委員会

### 総務教育常任委員会

**条例** 甲斐市やすらぎ聖苑条例の一部改正の件

**概要：**やすらぎ聖苑の運営形態として指定管理者制度を導入することに伴い、指定管理者の指定手続、指定管理者が行う管理の基準及び業務の範囲等についての規定を整備するため、所要の改正を行う。

**Q** 火葬場の近隣自治体の指定管理の状況は。

**A** 県内13の火葬場のうち指定管理は北杜市のみである。



やすらぎ聖苑

### 補正 自治振興費1,490万円の増額

**概要：**平成30年度に申請をしていた、一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成事業で、「玉川西区自治会」「大屋敷自治会」の申請が採択されたことによる増額。

**Q** 自治振興事業の補助金採択の状況は。

**A** 一般コミュニティ助成事業は、平成27年度申請6件に対し採択1件、28年度6件に対し1件、29年度7件に対し1件、30年度10件に対し2件、本年度は11件に対し1件の助成で、また、コミュニティセンター助成事業は、平成27年度が1件の助成で、本年度も1件の助成である。

### 厚生環境常任委員会

**条例** 甲斐市介護保険条例の一部改正の件

**概要：**介護保険法施行令等の一部を改正する政令が公布され、この4月1日から施行されていることに伴い、保険料率の規定について所要の改正を行う。

**Q** 介護保険料の減額について、令和元年度、令和2年度と限っているが、令和3年度以降についてはどのようにするか。

**A** 介護保険事業計画により、3年ごとに保険料を設定しているため、令和3年度以降は改めて保険料が決定される。

ポイント

消費税率の引き上げにより所得の少ない被保険者（生活保護受給世帯や市県民税非課税世帯の被保険者）に対し、介護保険料の軽減強化を図るための一部改正。

### 建設経済常任委員会

**条例** 甲斐市水道事業の設置等に関する条例の一部改正の件

**概要：**「公営企業会計の適用の推進について」の要請等により、簡易水道事業について、地方公営企業法の規定の全部を適用することに伴い、所要の改正を行う。

**Q** 内容的には今まで通りという認識で良いのか。

**A** 現在と同じである。管理者の名称等を改めるものである。

## 国保税引下げを歓迎する。均等割を廃止し、まだ高い国保の引下げを 市長 ▶ 地方税法の規定に基づき算定しているので理解を



日本共産党 甲斐市議団 谷口 和男 議員

**谷口** 調整基金を取り崩し一人当たり1万円年間所得400万4人世帯で7万4千500円の引下げを歓迎します。協会けんぽ並みにするため国庫補助増額と均等割平等割の廃止を求めています。

**市長** 地方税法の規定に基づき算定を行っている。

**谷口** ボタニカルアート&バラ園で、入場料1200円、観光客は来るのか。

**市長** 入場料は近隣施設を参考に試算し、民間事業者の意見も聞いた。旅行業者とのタイアップ等考える。

**谷口** 業者の意見は聞くが市民の意見は聞いてない。美術館建設費7.2億円・作品購入費1.5億円は税金で賄い、更に補助を求めている。市民から要望も、観光需要もない。

**企画政策部長** 市民も利用できる無料とするフラワーパークは、収益無くして管理は難しいことから、指定管理同様に行政負担について、ご意見をいただいたものである。

**谷口** 有料部分の維持費はいくらか。

**企画政策部長** PPP／PF



旧山梨県緑化センター跡地

## シルバー人材の会員数と新たな活動を検討について伺う

市長 ▶ 空き家等の適正な管理の推進など取り組みを行う



公明党 金丸 幸司 議員

**金丸** 本市におけるシルバー人材の新たな活動について聞く。

**市長** 新たな活動につきましては、本年3月にシルバー人材センターを管轄する、甲斐市・中央市・昭和町が空き家を対象とした、定期巡回や除草作業等の業務を行う空き家等の適正な管理の推進に関する協定及び各商工会と空き家の窓や屋根などに破損があった場合に修理を行う「取扱業務の連携に関する協定」を締結するなど、業務拡大や会員増加に向けた積極的な取り組みを行っている。

**金丸** 民間企業への派遣事業の拡大とありますが、どういった内容か聞く。

**建設産業部長** 民間派遣事業としては、ラザウォークやイトーヨーカドー内の食品売り場の調理補助や、介護施設における洗濯及び清掃業務等を受注拡大しております。

**金丸** シルバー人材センターにおける登録委員の就



新たな取組みにより、会員の就業確保に期待

## 甲斐市の防災対策について

市長 ▶ 地域の実情に合った訓練内容の検討、計画について支援していく



新政会 伊藤 毅 議員

**伊藤** 自主防災組織の整備の状況を聞く。

**市長** 平成29年11月時点で136自治会のうち、36自治会が整備済み、4自治会が作成中、現在新たに22自治会が整備し、これにより、全体で62自治会が整備済みとなっている。

**伊藤** 消火栓ホース太さを新潟県系魚川市のように女性や年配者の方が扱いやすい40mはどう考えるか。

**総務部長** 本市としては、近隣市町村の取り組み状況等を含め、消防署及び消防団と協議する。

**伊藤** 今後の防災訓練のありかたを聞く。

**市長** 平成28年度から開催している地域防災リーダー養成講習を修了した、防災リーダーの方々を中心として、地域の実情に合った訓練内容の検討、計画について支援していく。

**甲斐市都市計画マスタープランについて**



自主防災組織の様子

**伊藤** 本計画は平成21年から令和10年までの20年後の甲斐市のあるべき姿をめざして進めているが、現在概ね10年が経ち中間目標年次であるが、見直ししてテーマをより具体化してはどうか。

**建設産業部長** 都市づくりのテーマについて具体的な内容の検討や、現在策定を進めており、本プランの上位計画である「第2次甲斐市総合計画（後期基本計画）」の内容との整合性を図るなど、総合的に確認を行う中で見直しを進めて参りたいと考える。

## 水道料金値上げと住民サービス

市長 ▶ 公営企業としてサービスの向上を図ることは必要



公明党 加藤 敬徳 議員

**加藤** 本年度、水道料金が値上げする。設備の老朽化、地震など耐震化への対応への必要性和、大口利用者の企業の撤退などで値上げも止む無しと理解できるが、利用者としては、値上げとともにより充実したサービスを望む声もある。そこで、「漏水の疑いがある場合」の甲斐市の対応を聞く。

**市長** 本市では、検針時に漏水の疑いがある場合、検針員が直接あるいは検針票と共に漏水の確認方法や減免制度、調査や修理の指定工事業者を紹介するお知らせ通知を投函している。

**上下水道部長** 調査や修理は有料となる。また、「漏水の疑い」の案内は月に200〜250件あり、年間で3000件弱ある。

**加藤** 甲斐市では「漏水の疑い」があり、申し出があれば無料で簡易的な漏水調査を行っている。甲斐市の水道施設を使っている旧敷島町住民は、同様に無料で調



住民サービスの向上が望まれる

査が受けることができる。水道設備が違うとはいえず、同じ市内でサービスに格差があるのは好ましくない。旧竜王町・双葉町の住民も簡易的な漏水調査を無料で受けるようにはできないか。年間3000件という案内の件数から考えても必要な業務ではないか。

**上下水道部長** 公営企業サービスの向上を図ることは必要と考えており、漏水の早期対応、専門技術者の確保、業務経費等について、近隣の漏水調査状況を研究し、検討して参りたい。

# 本市には開発公園といわれる公園は何か所あるのか

市長 ▶ 竜王地区54箇所敷島地区18箇所双葉地区62箇所である

甲斐市民クラブ 滝川 美幸 議員



**滝川** 高齢化が進み空家も増えている。住民だけでは維持管理が困難になっている。市の対策を聞く。

**建設産業部長** 高木や遊具の修繕等は自治会から依頼書を提出していただき対応している。除草等の日常管理は今後も自治会において対応をお願いして参りたい。

**滝川** 本市においてのDV被害者支援の取り組みは。

**生活環境部長** 民間団体である「女性の権利サポートくらーぽー」に依頼し、配偶者暴力相談センターとしての役割を担う相談機関を開設、問題解決のための支援を行っている。

**滝川** これまで何件の相談を受けているか。

**生活環境部長** 平成27年度窓口開設以来約90件の相談を受けている。引き続き広報紙をはじめ、市のウェブサイトを、チラシなどを通して、広く周知を図って参りたい。



専門相談機関のチラシ

# 職員定数の適正化について聞く

市長 ▶ 様々な市民ニーズに的確に応えられるよう柔軟に対応していく考えである

新政会 清水 正二 議員



**清水** 定員適正化計画における今後の職員数について聞く。

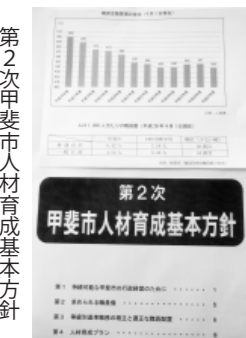
**市長** 年次計画に基づき、計画職員数の確保に努めている。ここ数年定年退職者に加え普通退職者が数名おり、年次計画数の実現に苦慮している。令和2年度に策定する次期定員適正化計画において、新たな行政課題や社会情勢の変化による様々な市民ニーズに的確に応えられるよう、柔軟に対応していく。

**清水** 職員不足を非正規職員で補う事はできないかと思う、再任用、また、定年延長の考えを聞く。

**教育部長** 今後、再任用職員数の増加が見込まれることから、非正規職員に代わる職員数の確保ができるものと考えている。定年延長については、国においてその制度運用が検討されているところである。

**清水** 人材育成プランの基本方針について聞く。

**市長** 本方針にある1期から3期の人材育成プランを実施しているが、2期で定めるキャリア形成については、今後一層の検討が必要と考えており、調査研究を



# 10月からの国の幼児・保育無償化の対象者と今後は

市長 ▶ 現在約2,200人を見込む。今後は未満児からの入園希望者の増加が予測される

甲斐市民クラブ 五味 武彦 議員



**五味** 無償化の実施内容は。市長 幼稚園や保育所認定こども園等に通う3歳〜5歳の全世帯、及び0歳〜2歳児で住民税非課税世帯を対象に保育料の無償化を実施する。認可外保育施設等は上限を設けた中で保育料無償化の補助を行う。

**五味** 国の保育料無償化で10月以降の半期で予算比で市の削減額は。市長 現時点で市負担の削減額は半期でおよそ1億2千万円を予測している。

**五味** 実施まで時間がない。無償化にかかる事務対応はどうか。市長 導入に当たりシステム改修を国負担で実施する他、県や関係機関と協議を行い迅速な対応をする。

**五味** 今後の施設受け入れ対応と保育士補充は。子育て健康部長 今年度は公立保育園で保育施設の改修で受け入れ確保を図った。遊戯室などを活用し、園児受け入れに柔軟な対応をし、保育士補充も必要に応じて考える。

**五味** 1、2、3号認定の子どもに対し食費や副食料費は。市長 1、2号認定児は主食



双葉西保育園(令和3年4月建替開園予定)

副食は保護者負担、1、2号認定の第3子以降の副食費については保護者負担はなく、また3号認定児の住民税非課税世帯の主食副食費は保護者負担がない。

**五味** 無償化対象が拡大され、認可外施設等も含まれるが指導監督強化などは。子育て健康部長 認可外施設については年1回の立ち入り調査を実施。引き続き保育環境の安全の確保を第一と考える。

**五味** 来年度入園の問合せが始まっている。今回の無償化で市民や保護者等への周知は。子育て健康部長 市民に対し広報紙・ウェブサイト、保護者向け資料の配布の他、市内の保育施設等の園長を対象の説明会を実施する。

# 危険な通学路等安全対策の強化を

市長 ▶ 交通事故多発地点調査を実施し予防策を講じている

公明党 保坂 芳子 議員



**保坂** 交差点の安全点検は。教育部長 交差点(通学路に関する)について20カ所の報告を受けている。

**保坂** 園児の散歩ルート。子育て健康部長 大津市で保育園外移動中に園児2名が亡くなった事故を受け、市内公立・私立保育園等に対し、実際のお散歩コースで確認し、状況報告を受けた後、対策を進める。

**保坂** 子どもの見守り活動状況は。教育部長 保護者の見守り活動や「高齢者と子どもの帰り道ふれあい事業」「青色パトロール巡回」等実施。子どもの緊急避難所として「子ども110番の家」が506カ所ある。コンビニエンスストア12店舗にも協力をいただいている。「ワンコと地域見守り隊甲斐敷島」など地域住民の協力も得ている。

**保坂** 小学校外国語導入について聞く。



子ども110番の家

**保坂** 甲斐市認知症サポーターの状況は。市長 市ではこれまでに6918名のサポーターを要請した。又、市内全小学校を対象に養成講座を継続実施している。

**教育長** 県から1名の英語専科教員を3校に配置。ALTは6名配置し、8校は担任とALTで二人一組で指導する。

**保坂** 英語検定試験に世界で通用するといわれるケンブリッジ英語試験等小学生に挑戦できるものを紹介してはどうか。教育部長 市では中学校で実用英語技能検定を実施し、延べ265名合格している。

### 市への意見要望等の回答や進捗の見える化(公開)が必要である 市長 ▶ 一概には見える化(公開)できない



甲斐市民クラブ 横山 洋介 議員

**横山** 市長への手紙制度を用いた意見要望等の年間件数と回答率は。

**企画政策部長** 平成30年度は61件で回答希望があったものは全て回答している。

**横山** 市長宛の要望書・陳情書等の年間提出件数と回答率は。

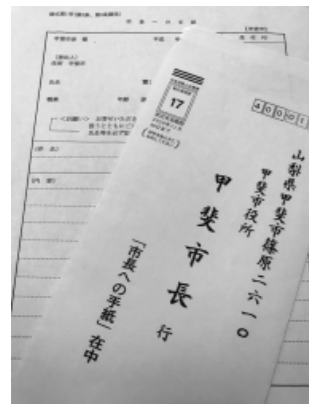
**企画政策部長** 平成30年度は7件で市長宛の要望書・陳情書等には回答をしていない。

**横山** 様々な意見要望等に対する対応マニュアルは存在するの。

**企画政策部長** 対応マニュアルは存在しない。

**横山** 市長や議員から受けた要望等の記録(メモ)等の保管期間はあるの。

**企画政策部長** 文書管理規定に基づく正式文書ではないので原稿は保管はしない。



市長への手紙制度

**横山** しっかりとした対応マニュアルの作成が必要と考えるが。

**企画政策部長** 文書管理規定により定められているので作成する考えはない。

**横山** 見える化(公開)は市民からの要望の共有・進捗・結果が残り、それを閲覧した市民から更なるアイデアが生まれるなど活性化に繋がる他、様々なメリットがある。他の自治体でも見える化(公開)をしているところが多いが導入をしないの。

**企画政策部長** 導入は必要性やメリット・デメリットなど市の現状を踏まえた中で調査研究を行なっていく。

### 消費税10%増税を中止し、格差、貧困対策の充実を 市長 ▶ 少子高齢化の社会保障財源の安定的確保に必要



日本共産党甲斐市議団 松井 豊 議員

**松井** 政府自身が景気悪化を認める中で、10%への増税を強行すれば「リーマンショック級の状況になりかねない(三菱UFJ)」。増税は中止すべきだが。

**市長** 少子高齢化社会の社会保障に必要な財源の安定的確保のために必要であり、軽減税率の導入等で国民の理解を得るべき。

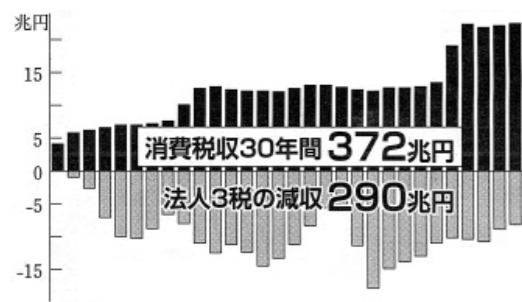
**松井** 社会保障は窓口負担・国保料の増と年金の削減で軒並み悪化している。理由は累計徴収額397兆円の内、298兆円が大企業減税に流用されたことにある。

**松井** 高齢者世帯では生活保護基準以下で暮らす世帯が26%・617万世帯で年々増加しており、補足率は2割程度である。相談・申請・決定の状況はどうか。

**市長** 相談は249件、申請は103件、決定は87件で前年より増加している。

**松井** 2011年の福島原発事故以来、原発ゼロ・再稼働ノ一の世論(各75%・65%)が高まっている。安倍首相がトップセールスですすめた7ヶ国への原発輸出

消費税は法人税・所得税減収の穴埋めに消えた



**松井** 旧双葉町富沢地区のメガソーラー計画は合計面積が100haにおよぶため、下流域の流水、防災対策を万全にされたい。

**市長** 再生可能エネルギーは低炭素の国産エネルギーなので、主力電源化に向けての取り組みが必要であり、本市の木質バイオマス発電事業も有効な手段と考えている。

### 2025年問題への取り組み状況について 市長 ▶ 共に助け合い 支え合う地域づくりを進める



創政甲斐クラブ 赤澤 厚 議員

**赤澤** 「地域の支え合い体制づくりの推進」について聞く。

**市長** 医療や介護の専門職の連携による切れ目のないサービス提供体制の推進を図るほか、「高齢者友愛訪問事業」「配食サービス事業」など、各種事業を行い、地域住民・ボランティア等の様々な立場の人たちが、共に助け合い・支え合う地域づくりを進めてまいります。

**赤澤** 「認知症の啓発推進と支援の充実」について聞く。

**市長** 本市では、認知症について正しく理解し、認知症の人やその家族を温かく見守ってもらうため、認知症サポーターの養成に努めており、昨年度は小学生や事業所、市民を対象に養成講座を開催し、延べ1,072人のサポーターを養成したところであります。

**赤澤** 「いきいきサロン」の現状については。

**福祉部長** 現在53地区に設けられており、主に介護予防体操や様々なレクリエーション活動を行い、高齢者の交流の場として活用されており、運営等に関しては、社会福祉協議会に委託し、各サロンの交流を図るための情報交換の場として



認知症高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる街づくり

て、連絡会、ボランティアリーダー養成講習会の開催などによる運営支援も行っています。

**豪雨による土砂災害の対応について**

**赤澤** 内閣府が作成したチラシを見ると、気象庁等が発表する防災気象情報と市町村が発令する避難情報の出すタイミングは、「必ずしも同時ではない」とあるが。

**総務部長** 気象庁等が発表する防災気象情報は、市町村単位や河川ごとのやや広いエリアの情報であるのに対し、市が発令する避難情報は、様々な気象情報を基に地域の地形などを総合的に判断し、危険が高まっている地域に対して避難情報を発令するため、気象情報と同じタイミングにならないことを、ご理解いただきたい。

### 高齢者の免許証返納問題について 市長 ▶ 高齢運転者の交通事故防止は全国的な課題である



颯新クラブ 有泉 庸一郎 議員

**有泉** 高齢者の免許証返納は、公共交通機関が必ずしも発達していない地方においては、簡単な問題ではなく、今後は免許証返納問題と市民バス等のあり方とを併せて考えていかざるを得ないと思いますが、市の考えを聞く。

**市長** 本市における運転免許証自主返納の取り組みと致しましては、韮崎警察署と連携を図りながらポスターの掲示や交通安全関係団体の方々などによる啓発活動を行っております。また市民バスについては、免許証返納の証明書を提示することで、利用運賃を半額にする割引制度を実施しています。高齢者福祉タクシー・バス利用料金を助成する事業も行っております。

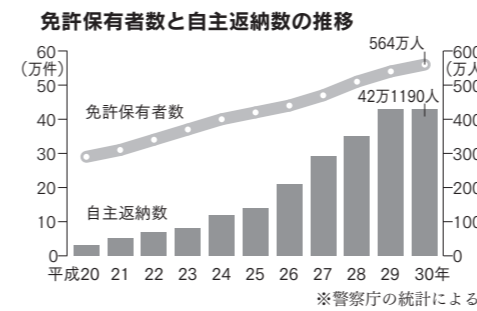
**有泉** 双葉西小学校による学区内自治会への「双葉西小だより」を回覧しているが他学区でも行われている

#### 地域で取り組む教育活動の推進について

**教育長** 竜王南小と敷島南小が同様の取り組みをしている。また、すべての小中学校において、学校ホームページを開設し、学校経営方針や行事予定、さらに日々の教育活動の様子等を掲載し、積極的な情報発信を行っている。

**有泉** これからの学校は、保護者だけでなく、地域の人々に関心をもってもらうことが大切だと思うが。

**教育部長** 今後、学校の活動を広く地域に知っていただくための効果的な取り組みについて、16校会等の機会を通して、情報交換を行うて参りたいと考えている。



## 議員視察研修を実施しました

令和元年6月13日（木）に、本市で計画しているフラワーパーク&ミュージアム計画の調査・研究を行うため、植物画家ピエール・ジョセフ・ルドゥーテの特別展を実施している静岡県磐田市「香りの博物館」および静岡県島田市「ばらの丘公園」の視察研修を行いました。

特に、島田市「ばらの丘公園」は1.9haと本市が計画しているフラワーパーク&ミュージアム計画（2.2ha）とほぼ同規模になるため、担当者からの説明に対し真剣に耳を傾けており、また、現地視察後の質疑応答の場においても施設概要や運営状況など活発な意見交換等を行い有意義な研修となりました。

【山梨県緑化センター跡地活用特別委員会 委員長 赤澤 厚 記】



## 平成30年度 議会政務活動費の収支報告

会派名	年度末人数	交付額(万円)	決算額(万円)	返納額(万円)	使 途 内 容
甲斐市民クラブ	6人	66	60.4	5.6	調査研究費・旅費 香川県：小豆郡土庄町（豊島美術館・棚田保存視察、産廃住民会議訪問 他） 岡山県：倉敷市（真備地区豪雨被害視察）、岡山市（岡山理科大学工学部） 身延町（身延町役場・中部横断道工事作業所視察）
					研修費 静岡県：沼津市（第10回全国政策研究集会 in 沼津「富士山のふもとで、地方自治体の未来を考える」）
					資料購入費 参考図書
創政甲斐クラブ	5人	55	54.5	0.5	調査研究費・旅費 北海道：旭川市（旭川市議会）、石狩郡当別町（当別町議会）、千歳市（日本航空学園新千歳空港キャンパス） 身延町（身延町役場・中部横断道工事作業所視察）
					研修費 東京都：中央区（議会活動集中講座「質問方法スキルアップ研修」）
新政会	4人	43	43	0	研修費 千葉県：千葉市（第2回市町村議会議員特別セミナー「多様化する地域課題」） 東京都：池袋（地方議会セミナー「質問力を高め、質問力を活かすために」）
					広聴・広報費 広報（1回：新聞折込）
					資料購入費 参考図書
公明党	3人	33	32.8	0.2	研修費 東京都：池袋（地方議会セミナー「自治体防災と議員の取組み」） 東京都：池袋（地方議会セミナー「質問力を高め、質問力を活かすために」） 東京都：池袋（地方議会セミナー「障がい福祉の動向とこれから地方自治体に必要な取組みを考える」）
					資料購入費 参考図書
颯新クラブ	2人	23	10.1	12.9	研修費 東京都：池袋（地方議会セミナー「自治体防災と議員の取組み」） 東京都：池袋（地方議会セミナー「質問力を高め、質問力を活かすために」）
日本共産党甲斐市議団	2人	22	22	0	研修費 福岡県：福岡市（第60回自治体学校 in 福岡「地域・暮らしに憲法をいかす」「自治体財政の基本と分析」他）
					広聴・広報費 広報（3回：新聞折込）

## 「龍王源水」の「安全性」の確保はどのように担保されている 市長▶「龍王源水」は(株)県環境科学センターで検査し安全である



甲斐市民クラブ 金丸 寛 議員

**金丸** 「安全性」の確保はどのように担保されているか。  
**市長** 第12水源から取水し、上記検査センターで検査製造過程では、法令に基づき殺菌のため120度で熱殺菌を行い、安全性を確認。  
**金丸** 取水水源付近は、農用地で農薬等を使用しているが、その影響は。  
**上下水道部長** 23水源の内、毎年6箇所を別途に、年一回12項目の検査で、厚労省の目標値を大幅に下回っており、今後も定期的に行い、安全性を確認する。  
**金丸** 「学校水」への影響や長期間の農薬使用による「水」への影響も考えられる。上水道課、農林振興課環境課等横の連絡を取りながら、推移を見守ってほしい。  
**金丸** 海外販売の状況は。  
**上下水道部長** 現時点では販路拡大については打開策が見つからず、模索の状況である。  
**金丸** 自販機での販売を駅舎のみでなく、庁舎等でも取り入れたらどうか。



廃棄道の様子

**上下水道部長** 市の公共施設については、契約更新時に導入に向けて検討する。  
**金丸** 水道事業の収支について聞く。  
**上下水道部長** 平成29年度の純利益は1億1千万円です。  
**金丸** 「自主財源」確保に向けて販路拡大をしていただきたい。  
**市長** 覚書の締結により補修工事をする。  
**金丸** 地元住民を始め利用者の安全を考慮した移管を目指して、県と交渉しながら進めて頂きたい。  
**廃棄道、バス通りの移管について何か約束はあるのか**

## 特別委員会レポート

### バイオマス産業都市構想特別委員会

日 付	特別委員会の内容
令和元年 6月10日	日立造船㈱における設備認定の変更手続きについて

### 山梨県緑化センター跡地活用特別委員会

日 付	特別委員会の内容
平成31年 4月25日	事業化支援アドバイザー業務の進捗状況について 用地取得に伴う山梨県との協議について

### 議会改革特別委員会

日 付	特別委員会の内容
平成31年 3月27日	議員活動実日数調査結果について 委員会での意見集約について
平成31年 4月17日	議員定数・委員会構成・議員報酬について 議員定数及び議員報酬等に関する調査検討報告書（案）について
平成31年 4月24日	議員定数及び議員報酬等に関する調査検討報告書（案）について パブリックコメント実施について
令和元年 6月 7日	パブリックコメントに対する回答について 議員定数及び議員報酬等に関する調査検討報告書について
令和元年 6月12日	議員定数及び議員報酬等に関する調査検討報告書について 定例会での委員会報告について 定例会提出議案について



# 市民の声



## 安心・健全な 市政運営に期待

渡辺 克明  
[富竹新田3区]

甲斐市は旧3町が合併、誕生してから、令和元年となる本年9月に市制15周年を迎えます。日頃より市の運営に携わっている職員ならびに、市長・市議会議員の皆様へ感謝の意を表すとともに、今後も甲斐市発展の為に尽力される事を期待しております。

『甲斐市議会だより No.59』で第1回定例会の報告とともに、一般会計が議会で可決された旨を拝見しました。

今年度の一般会計の当初予算である歳入は259億円となり、市制以来、最大規模となりました。前年度に比べ8億円の増収であり明るい材料であることには間違いありません。

また、市債が235億円あり、市民一人あたり31万円の負債がある事も知りました。

私が調べてみたところでは、全国の都道府県での住民一人あたりの負債ランキングで、山梨県は残念ながらワースト3に入っています（一人あたり114万円）。ところが甲斐市は、全国の市町村での負債の少ないランキングにおいては、上位から数えた方が早いという結果でした。

以上を踏まえ、わが甲斐市においてはこの点だけを見ても、市政運営は評価に値しており、健全な運営ができていく事がわかります。

令和という新しい時代となりましたが、今迄通り安心・健全を第一義とした市政運営に取り組まれる事を、市政に携わる全ての方に切に希望し私の市民の声と致します。



## 議会傍聴記

小川 己佐子  
[下宿]

6月17日、田植えが済んだばかりの繁忙期でしたが、議会の傍聴に行きました。

10時開会と共に、女性議員の一般質問が始まり、歯切れのよい質問が、議場に響きわたりました。

女性議員からの質問は「第二次甲斐市総合計画後期計画策定について」、「本市の保育園における指定管理者制度について」の二問でした。

保育園に関する質問では、「指定管理制度の担当者がいて、しっかり管理している。」との回答でした。よりよい環境での幼児教育こそ、よりよい甲斐市の未来が見えてくると思います。現在、甲斐市では高齢者運動会に、保育園、幼稚園児も参加して、共に競技する微笑ましい姿も見られ大変良いことだと思います。

また、甲斐市女性団体連絡協議会で取り組んでいる生ゴミの問題などにも、尚一層のご理解をいただき、住民一体となつての取り組みにしていけるよう願っております。

私自身、もう少しゆとりを持っての傍聴をと反省もしましたが、今回は、10時からの質問者も女性、答弁する市の管理職にも女性がおり、女性の活躍を大変うれしく思った議会傍聴でした。

有  
料  
広  
告

\*\*\*引越しのお手伝い致します\*\*\*

## 不用品の買取・回収・販売

★ゴミの片付け・遺品整理も致します。

## リサイクル 登美の坂

甲斐市龍地 88-1 (年中無休)  
☎0551-28-6262

出張回収にも伺います！お気軽にお電話ください。

### 甲斐市商工会「かいてき住まいの応援団」相談窓口

## 住まいのお困りごとは、信頼の地元工務店で！

家のリフォームから、  
造園・外構・快適住環境整備まで  
あらゆる住まいの相談にお応えします！  
ご相談は、商工会へ！



- |          |          |          |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 新築<br>改築 | 外壁<br>工事 | 内装<br>工事 | 造園<br>外構 | 水廻<br>工事 | 電気<br>工事 | 快適<br>環境 |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|

【ご相談窓口】 甲斐市商工会経営支援課  
甲斐市篠原2710-1 ☎055-276-2385

### 議会広報常任委員会

委員長 五味 武彦	委員 谷口 和男
副委員長 伊藤 毅	委員 小澤 重則
委員 加藤 敬徳	委員 山本 英俊

この有料広告に関する掲載基準や申込書などは、市議会HPに掲載しています。(1枠につき1回2万円)  
HPアドレス <http://www.kai-shigikai.jp/>